

最近の施工例

こんにちは。企画の高橋です。この号がお手元に届くのは10月の末でしょうか。施工例の撮影を進めています。

屋外撮影、住宅撮影は春(3月~5月)、秋(9月~11月)がよいと言われていますが、お施主様との予定調整に必要な時間、引っ越しシーズンからの間、そして台風などを考えると、10月半ばから11月までがピークになります。

ということで、この原稿を書いている10月上旬は予定調整、カメラマン手配、場合によっては冊子の編集者や動画コーディネーターなどとやりとりしています。この秋はどんな景色があるのか、楽しみです。



編集後記

国の物価水準を測る指標のひとつ「ビッグマック指数」。ビッグマックの値段でその国の経済を判断する。全く関係ないが「サンマ指数」がある。ここ5年くらい上昇が続いている。今年は安くおいしいサンマを食べられるかな(高橋)

<https://www.liberty-home.biz>

メールアドレス info@liberty-home.biz

■登録/1級建築士事務所/東京都知事登録第44681号 ■建築許可/東京都知事許可一般建設業(股-2)第114729号 ■住宅保証機構(株)
■不動産業/東京都知事免許(7)第71858号 ■公益社団法人/東京都宅地建物取引業協会会員 ■公益社団法人/全国宅地建物取引業保証協会会員 ■公益社団法人/首都圏不動産公正取引協議会加盟

まぎな

2023年9月/10月号

リバティホームOBの皆様と未来のお客様にお届けする
お客様との輪づくり通信



100th
50th
未来を創る~未来へ繋ぐ
LibertyHome
株式会社リバティホーム



代表取締役社長
三浦新一

方針書発表会

リバティホームの47期が8月31日に幕を閉じ、9月1日からは48期がスタートしました。おかげさまで、47期も新築50棟の達成を実現できました。そして、9月11日には錦糸町の東武ホテルレバントで第48期の経営方針書発表会を開催しました。

残念ながら数日前から体調を崩してしまい、私はオンラインでの参加となりました。毎年お伝えしている通り、9月初旬の発表会は前年度を振り返り、今年の指針を全社員で共有し、リバティホームの進むべき方向を

確認する非常に重要なイベントです。幸いなことに、リバティホームは皆さまのご協力のおかげで、1年前に設定した目標を各部門で上回る成績を収めました。春からは、3年ぶりに見学会などのイベントを再開し、少しずつ通常の生活に戻りつつあります。私は画面越しでしたが、各部門や個人が1年間

を振り返り、次の1年に向けての計画を共有する様子を見て、非常に頼もしく思いました。

一年間には充実した瞬間も、力及ばず残念な瞬間も、悲しい瞬間も含まれます。しかし、これらの経験を次の1年に活かし、個人と組織の成長につなげていくことでしょう。新しい年が始まりましたが、不透明な時期かもしれません。しかし、リバティホームの精神、すなわち「我が家の気持ちで家づくり」を貫きながら、前進してまいります。

三浦新一



リバティホームサークルだより事務局・(株)リバティホーム

江戸川区西小岩3-21-30(奥戸街道沿い) TEL.03-3658-0101 FAX.03-3658-0108



CTTDコンテスト2023受賞



この度、大手問屋であるスパリアさんの主催するCTTDコンテスト2023で、リフォーム部の南雲と中川が受賞いたしました。

中川は、システムバス賞で4位を受賞しました。いつもお客様のご要望に真摯に耳を傾け、ご提案から施工まで一貫して担当しています。今回の受賞は、中川のこれまでのご努力と、お客様からの厚い信頼の賜物だと考えております。

特別賞を受賞した南雲も、お客様からのご要望を叶えるよう、日々忙しく走り回っております。日々明るい笑顔で走り回っている姿には頼もしさを覚えます。また会社としてもトクラス賞、システムキッチン賞の一位を獲得しました。

中川と南雲の受賞は、リフォーム部に、そして当社にとって大きな励みとなりました。今後も、お客様にご満足いただけるリフォームをお届けできるよう、社員一同、精進してまいります。

神輿のエネルギーが笑顔に

リバティホームのある西小岩の隣町、上一色の大祭りが10/14、15の土日
に開催されました。数年ぶりの開催とあって地元も準備を重ね、大きな盛り上
がりとなりました。二日目には宮神輿渡御、子供神輿に鬼太鼓と元気な掛け声
が街を練り歩いたのです。リバティホームも近年は社員が一緒に担いだので
すが、今年は業務の都合で断念。ささやかながら本社の駐輪場を休憩所として
開放し、大汗を書いた担ぎ手さんたちにひと時を過ごしていただきました。

休憩所で担ぎ手はもちろん、休憩所を出迎える皆様も笑顔にあふれ、やは
り祭りは人を元気にさせるものだ改めて実感しました。今回はタイミングが
合いませんでしたが、次回は社員にも担いで欲しいですね。

